

# 図上訓練(D I G)研修会

## 『DIG』って何??

『DIG』とは、大きな地図を囲みながら、参加者全員で災害時の対応策などを考える訓練のことで、**Disaster Imagination Game**の頭文字をとって『DIG (ディグ)』と名付けられました。英語の動詞 digには「掘り起こす、探求する、理解する」といった意味があります。『DIG』という名称には「防災意識を掘り起こそう」「地域を探求しよう」「災害を理解しよう」といった、この訓練のねらいが込められています。



図上訓練 (DIG) は、地図を広げて自分たちの住む地域に起るかもしれない災害をより具体的にとらえ、自分たちでできる備えは何があるのか考えるというものです。自分の地域で実施する前に DIGに必要な道具やポイントなどが学べます。実施最少人員は原則として15人以上、1ヶ月前までにお申し込みください。詳細については、県防災研修センターにお問い合わせください。

鹿児島県防災研修センター  
電話 0995-64-5251  
FAX 0995-66-5909



## 体験後の感想

- ★グループでひとつの事を考えることは大切、楽しく気軽に研修できた。
- ★今後の防災訓練に取り組みたい。
- ★知ってそうで再確認するところも多く感じた。
- ★意義のある研修であり、今後活用したい。
- ★地区を限定して、詳細な拡大した地図を基にやれば、もっと正確なものが作成できるのではないか。
- ★想定外があり、大勢での話し合いをすることが大切。